

笑顔のひろば

とりで障害者協働支援ネットワーク

第50号

1面：市長賞受賞／第47回定例会案内と30年度の開催について 2面：第9回障害者の“働く”を考
える講演会報告／取手市防災講演会報告 3面：障害者就労検討委員会の取り組み／障害をテーマにした
勉強会報告／第23回たんぽぽコンサート報告 4面：今年度第6回チャレンジの広場報告／生きる「楽
ちゃん介護」開催案内／チャリティーコンサート案内／寄付金／発行・連絡先／会員募集・寄付金受け入れ

市長賞を受賞しました

とりで障害者協働支援ネットワーク
代表 染野 和成

今年1月12日(金)、ウェルネスプラザを会場にして行われた取手市
主催の「賀詞交歓会」席上にて「とりで障害者協働支援ネットワーク」
は市から表彰されました。

これは14年間にわたり、地域福祉活動を続けてきた結果が市に認め
られたものと思います。



また、ネットワーク
に所属する各団体、個
人、その他の皆さんが
地道に活動を続けてこ
られた結果が表彰につな
がったということも最
大の理由といえます。

これからも私たち皆それぞれが力を合
わせ誰もが住みやすい、暮らしやすい社会を
目指して活動していきたいと思
います。

頑張りましょう。



第47回定例会開催のご案内

ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関
係機関の皆様のご出席をお願いします。会員でない障害者支援団体・個人の方もお気
軽にご参加ください。定例会は年4回(4, 7, 10, 1月)開催しています。

4月の定例会は、総会に当たります。皆様の参加をよろしくお願い致します。

* 定例会の開催日を本年度から第3火曜日に変更します。ご了承ください。

- 日 時 平成30年4月17日(火) 10:00~12:00
- 場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
- 議 題 平成29年度事業・会計報告、平成30年度事業計画・予算案
行政からの報告／ネットワークからの報告／情報交換 その他

就労講演会「障害者の“働く”を考える」開催報告

障害者の”働く”を考えるというテーマで毎年講演会を開催しています。今回で9回目となりました。今年は、昨年柏市にオープンした「わーくはびねす農園」の菅沼さんをお招きして、農園の取り組みをお話していただきました。

ユニークなシステムで企業の法定雇用率を確保しつつ、障害者が正規社員として雇用され働きやすく定着できる環境を提供している会社です。

現在「わーくはびねす農園 柏ファーム」（我孫子駅から送迎バスで通勤）には96名が就業し、3名の従事者+農場長1名の4名でチームを組み、野菜作りをして働いています。企業からの参加申し込みが多く、隣の土地に新たに96名が働ける農場を建設しています。

「わーくはびねす農園」が目指すものを具体例を取り入れながらわかりやすく説明していただきました。

（宮脇 貞夫 記）

日時：30年2月10日（土）13：30～15：30

場所：福祉交流センター 多目的ホール

演題：わーくはびねす農園～新たな雇用のカタチ～

講師：株式会社 エスプールプラス

障害者就労支援事業部 菅沼義一氏



皆さん熱心に聞き入っています

取手市防災講演会報告

今年の防災講演会は3年前の常総市における鬼怒川堤防決壊で大きな水害の被災にあわれた中島恵美さんが、当時の生々しい状況をお話してくださいました。

中島さんはつくばみらい市在住ですが、実家のある常総市が大雨で、水害の危険にあるということで急遽早朝に駆けつけたそうです。

実家は越水した堤防から700mほどのところにあり、どんどん水位が上がり150cmに達しました。激流が家を襲いブロック塀も倒されたそうです。2階に避難されたのですが食料や生活用品もなく、しばらく不自由な生活をされたと話されました。

翌日には火事場泥棒やニセ警官、ニセ自衛隊員が横行したという事実も衝撃でした。災害復旧にも大きな労力が必要だったのですが多くのボランティアさんに助けられ、被災して3ヶ月後にご商売を再開できたそうです。



なかなか被災当事者のお話を聞く機会がないので、とても参考になると同時に、悲惨な現状を聞くと災害の恐ろしさを改めて感じました。

（宮脇 貞夫 記）

日時：1月27日（土）10：00～11：30

場所：福祉交流センター 多目的ホール

演題：災害時の心得として皆様に伝えておきたいこと

講師：中島 恵美 氏

（実家のある常総市で被災）



被災当時の写真を見ながら説明を聞く

障害者就労検討委員会の取り組み

障害者就労検討委員会開始から2年間は月に2回、3年目の平成29年は月1回開催し、取手市在住の障害者が取手地域で働ける環境を作るために話し合いを行ってきました。

平成30年度からは、実際に地元企業を訪問して、障害者の就労について理解を求めるとともに職業体験の協力をお願いするようになっていきます。その先の雇用につながれば制度の説明や仕事の創出のアイデアなどを提供していきます。

職場定着のための支援員の育成や派遣を提案していましたが、新たな障害福祉サービスで定着支援事業が始まるので、その動向を見守りたいと思います。（宮脇 貞夫 記）

障害をテーマにした勉強会 ～ひきこもりの理解と支援～

2月22日（木）朝から雪が降るという悪条件にもかかわらず参加していただいた方々と、「ひきこもりの理解と支援」と題して勉強会を午前10時に開催しました。手違いがあり、参加者に資料が届かず行われるという事態になり、どのくらい理解してもらえたか不安が残りました。

その後の意見交換の場で色々と活発な意見が出る中、市議会議員の遠山氏が行政へ働きかけるという流れになり、今後に期待したいと思います。（志賀 恵子 記）



第23回たんぽぽコンサート開催報告

2月3日（土）10:00～16:00、取手市福祉交流センターにおいて、毎年恒例のNPOたんぽぽ主催、とりで障害者協働支援ネットワーク後援のたんぽぽコンサートが開かれました。

たんぽぽコンサートは、障害のある方もない方も共に楽器演奏や歌、踊りなどの発表をする場です。みんなで歌を口ずさんだり、聞き入ったりと楽しいひと時を過ごしています。

今回は我々が染野代表もシンガーとして登場しました。「くれよん」の皆さんの演奏のもと、吉田拓郎さんの「どうしてこんなに悲しいんだろう」と「いつか街で会ったなら」を披露しました。初めて歌声を聞きましたが、とてもいい声で歌いあげていました。

たんぽぽコンサートは、いろいろな方が集えるいい機会だなと改めて思いました。（美田 俊子 記）



今年度第6回チャレンジの広場開催報告（後援）

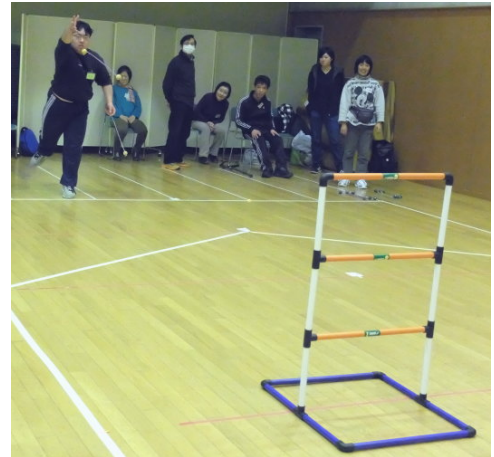
2月25日(日)13:00～16:00、今年度第6回チャレンジの広場を開催しました。

会場は取手市福祉交流センター多目的ホール、いつもよりは少なめの25名の参加者数でしたが、参加、ご協力いただいた皆様、お疲れ様でした。

今回、後半に行ったラダーゲッターは初めての競技でしたが、盛り上がって楽しく終わることが出来ました。

今年度も皆様のご協力のおかげで無事にチャレンジの広場を終えることができました。感謝申し上げます。来年度もご協力のほど宜しく願い申し上げます。

(勝山 博行 記)



初めてのラダーゲッター

NPO法人活きる 楽ちん介護開催案内（後援）

腰に負担の少ない介護技術を覚えて、快適な介護に役立てましょう。

*申し込み不要・直接会場へお越しください

日時：3月18日(日)
9:00～12:00

会場：障害福祉センターあけぼの

参加費：無料

申込先：NPO活きる 宮脇
73-8361 (10:00～15:00)

*動きやすい服装で直接会場へ

○寄付金

矢ノ倉 節子様 10,000円

*ありがとうございました

とりで障害者協働支援ネットワーク会報
「笑顔のひろば」第49号

□発行：平成30年3月1日

□発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク

□発行者：染野和成

□編集者：石塚照子 鈴木澄利

□連絡先：取手市本郷5-4-21

TEL：080-4662-9530

時間：平日 10:00～15:00

E-mail：toride.ssknet@gmail.com

HP：http://toridessnet.webcrow.jp/

チャリティーコンサート ～日本の唄まつり～

総勢50名、日本の心、津軽三味線の迫力のステージ！数々の賞を受けた素晴らしい演奏と心に残る名曲をお楽しみください。

日時：3月25日(日)
13:30開演 (13:00開場)

会場：藤代公民館 2階ホール

参加費：1,000円

全席自由・先着300名

取扱い：取手市社会福祉協議会
74-9110 (取手本所)
83-7341 (藤代支所)

《会員募集》

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。

寄付金についてもよろしくお願いします。

○会費(年額)

(1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上
個人1口 500円 1口以上

(2)賛助会員(団体・個人)

1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

口座番号 常陽銀行 取手支店

普通 1887469

口座名義 障害者協働支援ネットワーク
代表 染野 和成